

（自律走行搬送ロボット） + （協働ロボット）

デリバリーロボット

- ・協働ロボットの可搬質量は、4Kg・6Kgを準備
- ・操作部はタッチパネルを採用
- ・制御は汎用PLCを採用

導入の流れ

ハンドリング・走行テスト → 立上げ → サポート（勉強会etc）
専門スタッフがサポート

Point

01

人作業を自動化

搬送・供給・回収までの作業を実現

Point

02

走行範囲

フレキシブルな走行ルートが可能

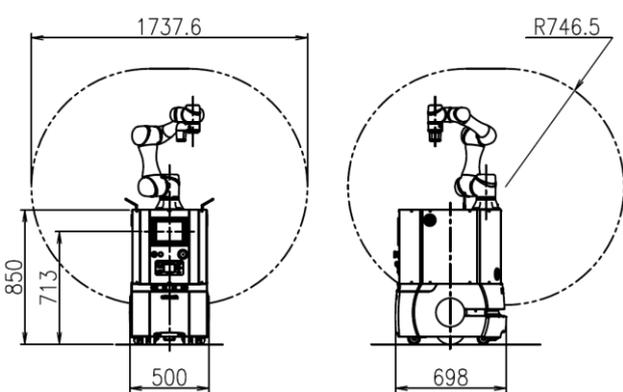
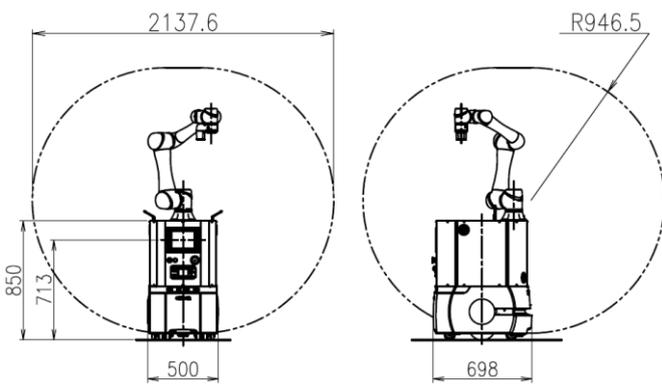
複数台走行が可能



システムの仕様

走行ロボット	LD-90X	
協働ロボット	TM5M-700 6kg可搬	TM5M-900 4kg可搬
積載質量	約12kg	
操作部	行先指示/ステータス表示（タッチパネルを採用）、非常停止	
安全対策	走行時衝突対策：前後方向（レーザスキャナ）	
位置決め精度	±1.0mm以下（磁気テープ+ランドマーク使用）	
走行幅	1200mm以上 ※1200mm未満の場合は別途相談	
ゴール数/プログラム数	モバイルロボット（5ゴール）/協働ロボット（5プログラム）	

搭載寸法

TM5M-700積載時	TM5M-900積載時
	

ハンドバリエーション（オプション）



CKD



ROBOTIQ



OnRobot



シュマルツ

上記メーカー以外も多数取扱っており、お客様に最適なハンドを選定します。
製作品も承っています。お気軽に声掛けください！

オプション

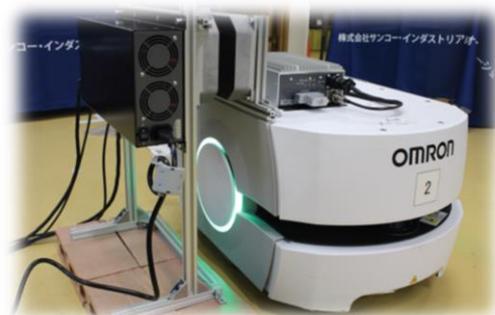
複数台制御用：Enterprise Manager



走行時左右方向衝突対策：サイドレーザー



ビー・アンド・プラス製
ワイヤレス充電システム



本誌には主に機種のご選定に必要な内容を掲載し、ご使用上の注意事項等は掲載しておりません。ご使用にあたっては、各社ユーザーマニュアルをご参照ください。

お問い合わせ

株式会社サンコー・インダストリアル・オートメーション
本社・技術本部 天笠 TEL：0277-30-5888
e-mail：i_amagasa@sanko-ia.co.jp